

立木評価調書作成経過について

- ・令和3年1月28日(木)
飯伊森林組合西部支所に渋谷晃一さんが来所され、「立木評価調書を作成してほしい」と言われました。その山林は、以前北沢建設が伐採作業した、阿智村智里地籍の渋谷さんの山林だと思いました。
 - ・令和3年1月30日(土)
提供された図面 令和3年1月26日・作成者渋谷晃一『立木調査図(伐採)』を基に現地へ出向いて見たところ、当然木が無く、残っている伐根も風化していて評価は困難のため、相談したところ図面に記されていた樹種・本数通りに評価額を算出するようにと指示されました。
- 令和3年2月3日(水)
事務所に来所された渋谷さんに調書を渡しました。
- ・令和3年3月5日(金)
長谷川弁護士からファックス及び電話にて渋谷さんに渡した評価調書の内容修正を依頼され、弁護士からの依頼であれば断れないと思い、言われた通りに直したものを作り、渋谷さんに3月8日に渡しました。

以上がこれまでに至る内容に間違いありません。

令和3年4月12日
阿智村駒場484-1
飯伊森林組合西部支所
木下孝一郎 